KIKAIYA
TOOLS PRO SHOP KIKAIYA

サンドブラスト　スタンド付き
取扱説明書

【品番】SDB-2

この度は、KIKAIYA「サンドブラスト　スタンド付き」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

＊本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。

＊本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。

コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415－3
(MAIL) info@kikaiya.com

■調査及び修理をご依頼の前に

＊故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。
　改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。
＊調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

■開封時

開封したらすぐに中身を確認してください。
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
※商品は到着しましたら 7 日以内に必ず開封して中身をご確認ください

■仕様・部位名称

本体サイズ	画像参照	
本体重量	46.0kg（梱包重量 49.0kg）	
電源（作業灯）	AC100V 50Hz/60Hz	
空気圧力	0.6～0.8MPa	
コード長さ	約 1.7 メートル	
容量	220 リットル	
研磨材使用量目安	8kg～（作業状況により適量を使用） ※研磨材が網棚を超えないようにしてください。	
排気口	約 φ63mm（外径）	
付属品	● ブラストガン	● エアーカプラ
	● ゴム手袋	● シールテープ
	● LED ライト	● 網棚用クッションテープ
	● 先端ノズル 4 種類 （4・5・6・7mm）	● 保護シート （窓用・蛍光灯窓用） 各 5 枚

■注意事項

- 本書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解した上で使用してください。
- 本製品の分解・改造はしないでください。
- 本来の目的とは異なる使用は絶対に行わないでください。
- 本製品は火気厳禁です。
  粉塵に引火し、爆発を起こす可能性がありますので火気のそばでは絶対に使用しないでください。
- 作業中は必ず安全保護具を着用してください。保護マスク・保護めがねは必ず装着してください。
- 万が一、粉塵や研磨材が目に入った場合は早急に清潔な水で洗い流してください。症状によっては医師の診断を受けてください。

（作業環境について）

- 本製品は固く平らな傾斜のないコンクリート土間などに設置してください。
- 使用場所は常に整理整頓してください。
- 本製品使用中は必ず換気を行い、通気性のよい場所で作業を行ってください。密閉された環境では使用しないでください。
- 可燃性の液体やガス、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
- 雨ざらしの中での作業や、湿った場所・濡れた場所での作業は行わないでください。
- 本製品は使用状況や研磨材、研磨対象物の状況により、本製品の各所から粉塵等が飛散する可能性があります。周囲に粉塵等が飛散することを想定の上で設置してください。
- 作業を行う時は、必ず本製品のドアをしっかりロックをしてください。ドアを開ける時はエアーコンプレッサーが停止している事を確認してください。

（エアーコンプレッサーについて）

- エアーコンプレッサーの取り扱いを間違えると、思わぬ事故の原因となり大変危険です。
- 空気圧力は【0.6～0.8MPa】に調整して使用してください。
  - ✓ 0.8MPa 以上の圧力で使用すると、対象物等の破損など思わぬ事故に繋がる可能性があります。
  - ✓ 0.6 MPa 以下の圧力で使用すると、作業効率が悪くなります。しかし、対象物の素材によっては 0.6 MPa でも強い場合がございますので、作業練習を行い調整してご使用ください。
    （例）ガラスエッチングの場合 0.4MPa 程度が適正
- 必ず清潔で乾燥したエアーコンプレッサーを使用してください。オイルや水分を含んだエアーコンプレッサーの使用は作業上障害となり、各部の破損に繋がる危険性があります。
- 必ずウォーターセパレーター等でエアーコンプレッサーの水分を除去してから使用してください。
- 研磨材が湿っていると、ブラストガンの詰まりの原因となります。
- 作業を中断する時や、ドアを開ける時は必ずエアーコンプレッサーの電源を切ってください。

■組立て方法

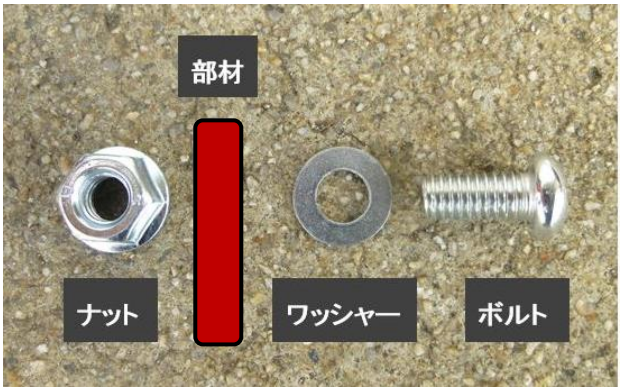
【注意事項】

- 必ず 2 人以上で組立て作業を行ってください。
- 作業手順に従って組立てを行ってください。
- 組立てが完了するまでボルト類は本締めせず、組立て完了後に全てのボルト類を増し締めしてください。

【 ボルト・ナットについて】

CHECK!!

ボルト・ナット・ワッシャーは図の順序で組み立ててください。（全ての箇所に共通）

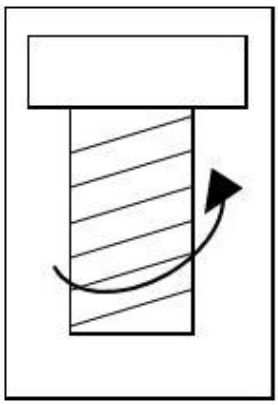


【 シールテープの巻き方について 】

CHECK!!

ゲージ・エアキャップ・エアーカプラ等を取り付ける時は必ずシールテープを巻いてください。

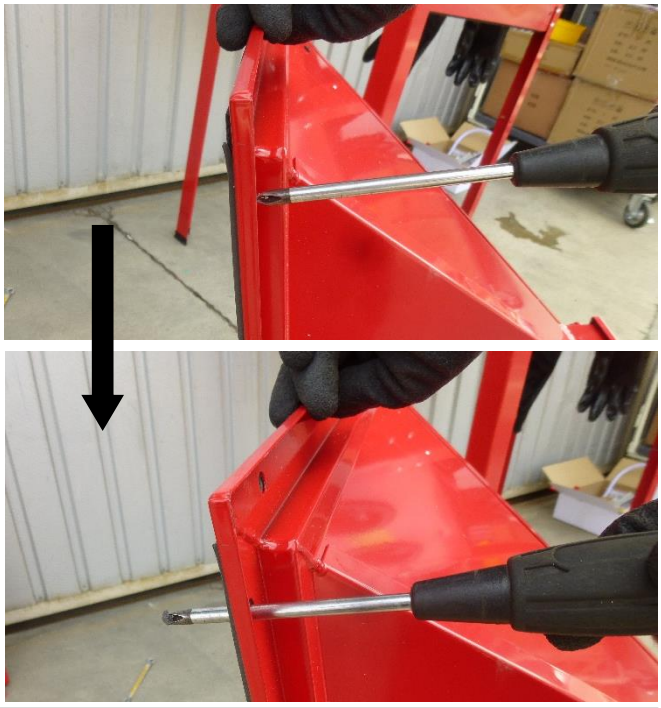
- ✓ 正ネジの場合、矢印の方向にシールテープを巻いてください。
- ✓ シールテープはねじ山に対して 3～5 巻程巻いてください。
- ✓ ネジ山にしっかり密着させて巻いてください。シールテープが緩いとエアーコンプレッサーの漏れの原因になります。



【 1 】

1. (16)本体を倒し、(23)脚を 4 本取り付けます。

【 2 】



1. 本体を起こします。
2. クッションテープで塞がっている(22)サンドファンネルのボルト穴を鋭利な物等で貫通させます。

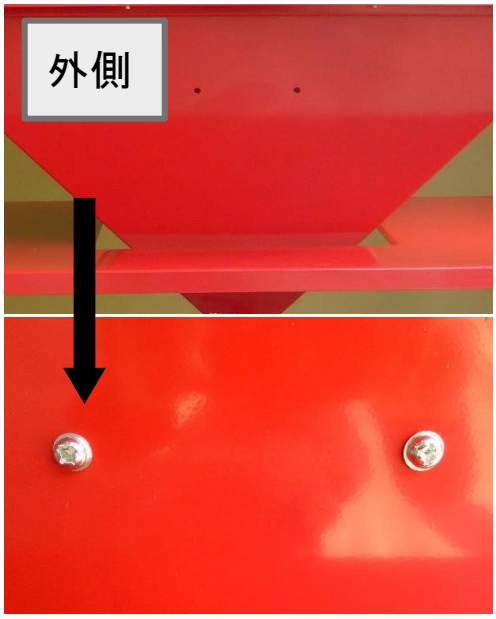
【 3 】

1. ボルト穴がある面を前にして(22)サンドファンネルを取り付けます。

【 4 】

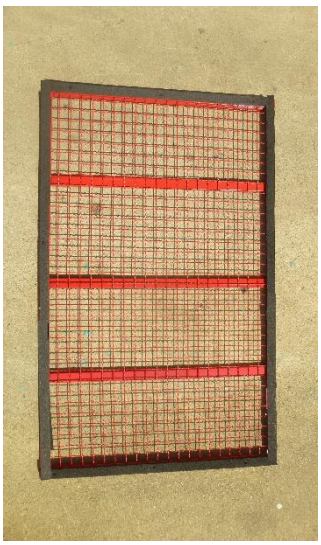
1. (25)中間棚を取り付けます。

【 5 】



1. (21)研磨材吸引管を本体内部から、サンドファンネルのボルト穴に取り付けます。

【 6 】

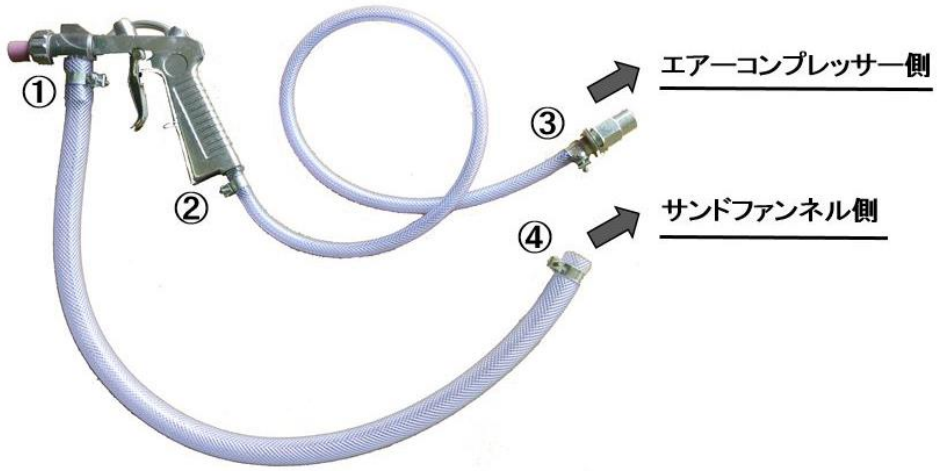


1. 付属品のクッションテープを(20)網板に貼ります。
   (引っ張って伸ばしながら貼ってください。)
2. (20)網板を本体内部に設置します。

※ (21)研磨材吸引管を通す網目位置は任意です。
丁度よい箇所に調整して設置してください。

※ ボルト等での固定はございません。

【 7 】



1. ブラストガンを取り付けます。
2. 取り付け後、エアー漏れ・部品外れを防ぐため①～④のネジを増し締めしてください。

【 エアーコンプレッサー側 】

1. 本体内側、正面右下にある穴にエアーホースを取り付けます。
2. 2 枚ある(35)フラットガスケットで挟んでください。
3. 付属のエアーカプラを取り付けます。

※ ネジ山にはシールテープを巻いてください。

【　サンドファンネル側　】

1. ホースクランプを緩め、網板から出ている研磨材吸引管に 3～4cm 程度差し込みます。
2. ホースクランプを締めてしっかりと固定します。

【 8 】

完成！

1. 全てのボルト類の増し締めをします。

■使用方法

【注意事項】

- 作業前に、各部のナットやボルトの緩み等がないか確認してください。
- 実際の部品の作業に入る前に、本製品の作動テスト、作業練習のために廃棄部品などでテスト運転を行い、研磨材や先端ノズル・空気圧力の調整をしてください。
- 研磨材は絶対にグローブに向けて噴射しないでください。
- 作業を進めていると、研磨材がよれて吸いが悪くなる場合があります。その際は一旦作業を中断し、研磨材をならしてください。

【フランジについて】

（本体背面左側）
集塵機の設置場所です。
フランジカバーを外し、集塵機を設置してください。
集塵機を設置することで、作業中に発生した埃や塵を集塵し、外部への飛散を抑えます。
※本製品のフランジサイズは全ての集塵機が設置できるものではございません。

【インテークについて】

（本体側面左側）
使用中の本体内圧力を調整するための穴です。
使用する際は必ずインテークカバーを外してください。
※内圧が高い状態で使用することは大変危険です。
使用後はインテークカバーを取り付けてください。

【使用手順】

作業内容・研磨対象物に合わせてブラストガンの先端ノズル・研磨材を選んでください。

1. 本体のドアを開け、研磨材・研磨対象物を入れてください。
2. ドアを閉め、確実にロックしてください。
3. キャビネット背面のインテークカバーを外してください。
4. 作業灯を点灯させてください。
5. エアーコンプレッサーの電源を入れてください。
6. グローブホルダーに手を入れ、しっかりとグローブをはめてください。
7. 研磨材が正常に噴射されるか試し吹きをしたのち、作業に入ってください。
8. 作業が終了したら確実にエアーコンプレッサーの電源を切ってください。
9. 研磨材はサンドファンネル底部の排出口カバーを開けて排出してください。
10. 事項「メンテナンス」を確認の上、正しく保管してください。

■メンテナンス

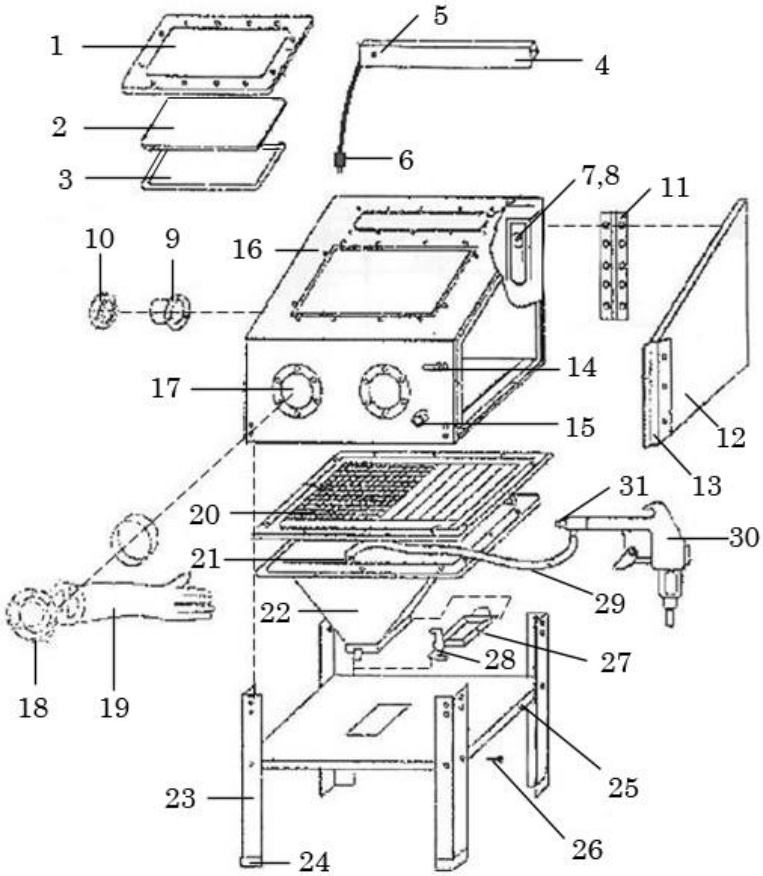
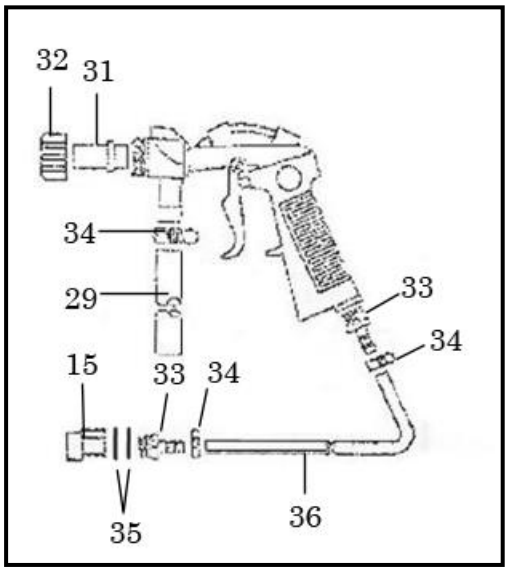
【保護フィルムについて】

のぞき窓には内側から保護フィルムが貼り付けてあります。
ブラスト作業を続けていくと研磨材の飛散によりフィルムに細かい傷図が付き、曇りにより内部の視界が悪くなります。視界が悪くなったと感じたら、保護フィルムの交換を行ってください。
※保護フィルムを貼らずにブラスト作業を行うと、直接のぞき窓に傷が入り視界が悪くなります。

1. 貼り付けてある保護フィルムをはがしてください。
   その際、研磨材や粉塵、両面テープの残り等を綺麗に取り除いてください。
2. 新しい保護フィルムを隙間が無いようにしっかりと貼り付けてください。
   隙間が多いと、のぞき窓と保護フィルムの間に研磨材や粉塵が入り込み曇りの原因となります。

【その他メンテナンス・保管について】

- 使用後は必ず本体から研磨材を取り除いてください。
- 取り除いた研磨材は再利用可能なため、ゴミ等を取り除き、乾燥剤を入れ、清潔で湿気のない場所に保管してください。
- 使用後は本製品を清掃してから保管してください。
  清掃は水や溶剤等は使用せずにエアーコンプレッサーで汚れを吹き飛ばし、乾いた布で空拭きをしてください。
  その際、必ず防塵マスク・安全ゴーグルを着用してください。
- 定期的に各部のボルトの緩みや、ホースの損傷を確認してください。

■パーツリスト

番号	名称	個数	番号	名称	個数
1	フレーム	1	20	網板	1
2	のぞき窓	1	21	研磨吸引管	1
3	保護フィルム	1	22	サンドファンネル	1
4	作業灯	1	23	脚	4
5	作業灯ボタン	1	24	脚カバー	4
6	コンセント	1	25	中間棚	1
7	インテーク	1	26	止め具一式 ボルト／ナット／ワッシャー	34
8	インテークカバー	1			
9	フランジ	1	27	研磨材排出口	1
10	フランジカバー	1	28	排出口ロックレバー	1
11	蝶番	1	29	研磨材用ホース	1
12	ドア	1	30	ブラストガン	1
13	金属ライナー	1	31	先端ノズル	4
14	ドアロックレバー	1	32	ノズルカバーナット	1
15	エアインレット	1	33	コネクター	2
16	本体	1	34	ホースクランプ	3
17	グローブホルダー	2	35	フラットガスケット	2
18	グローブホルダーリング	2	36	エアーホース	1
19	グローブ	2